

# アルビクス・マルチビューワ (MV-312HD/316HD) Rev2.2

## 概要/特長

1. アルビクス・マルチビューワは、SDI信号を入力し、HD-SDI モニタなどの高解像度モニタに分割表示することができます。
2. HD-SDI (1080i) 出力が可能なので、高画質デジタル信号の伝送が可能です。また、デュアルリンクHD-SDI (1080p) での伝送も可能です。
3. 入力は、SD/HI-SDI (自動判別) で、エンベデッドオーディオに対応し、最大8chのオーディオレベルバーを合成することができます。目視による音声の確認ができます。
5. 10種のサイズより子画面を構成できます。(混合可能)
6. チャンネル名称は、最終段でのJPEGファイルでのキー合成機能で実現しますので、文字やフォントを選びません。
7. 筐体は、2Uでコンパクトです。電源はリダントでフロントメンテナンス。
8. 外部制御はLAN インターフェイスを装備しています。

## 仕様

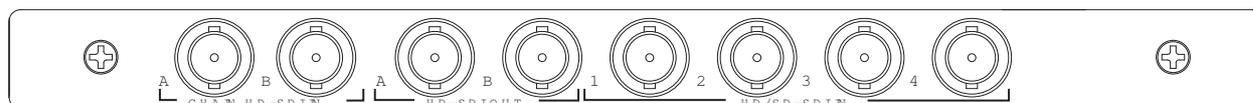
### <入出力基板>

入力されたSDI信号をスケーリングし、1080p画像領域の任意の位置に配置する機能を持ちます。エンベデッドされた音声信号はオーディオバーとして合成されます。出力はデュアルリンクHD-SDIであり、次段のボードへチェーンされてゆきます。

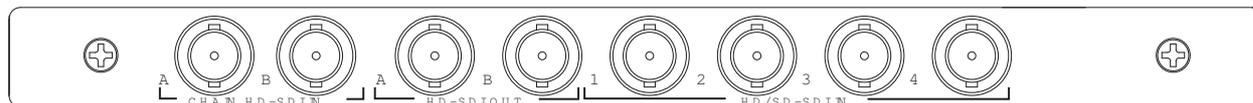
- ◆入力信号 : SD/HI-SDI
- ◆入力信号コネクタ : BNC
- ◆入力音声信号 : エンベデッドオーディオ 8ch対応
- ◆出力信号数 : 2ch
- ◆出力信号 : デュアルリンクHD-SDI 1系統
- ◆出力信号コネクタ : BNC×2
- ◆チェーン信号入力 : HD-SDI (1080pデュアルリンク) BNC×2  
筐体外での接続となります。

◆入出力基板には、次の3つの仕様があります。

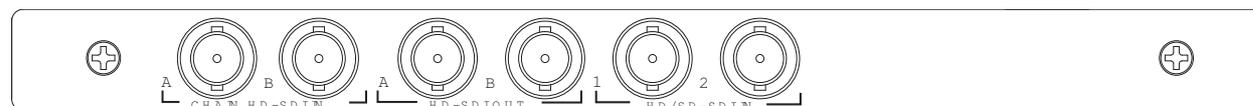
	名称	入力チャンネル数	外部制御 I/F	文字、画像合成
1	I/O-4C	4	あり	あり
2	I/O-4	4	なし	なし
3	I/O-2	2	なし	なし



I/O-4C基板 コネクタ配列



I/O-4基板 コネクタ配列



I/O-2基板 コネクタ配列

### ◆文字、画像合成

PCで作成したチャンネル名称などの画像データ (JPEG) を本体に転送し、出力映像に合成します。フルカラー画像データを取り扱えますので、文字の他チャンネルロゴ等多彩な表現が可能です。

◆画面サイズ

スケーリングを行った後の表示サイズは1920×1080の画像領域に対して次のサイズから選択設定することができます。また、その表示位置は任意に設定できます。

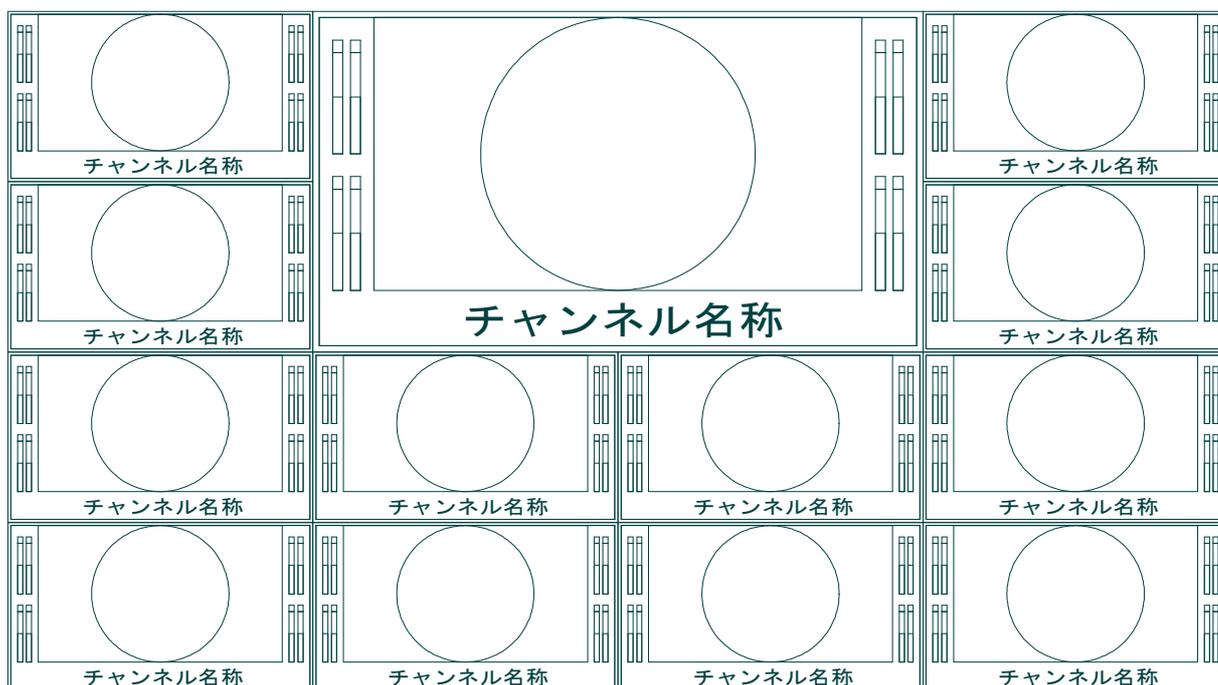
16：9画像入力時（HD-SDIまたはSD-SDIスクイーズ）

	画面サイズ設定	水平サイズ(dot)	垂直サイズ(line)
0	1/1(100%)	1920	1080
1	4/5(80.0%)	1536	864
2	3/4(75.0%)	1440	810
3	2/3(66.7%)	1280	720
4	3/5(60.0%)	1152	648
5	1/2(50.0%)	960	540
6	2/5(40.0%)	768	432
7	1/3(33.3%)	640	360
8	1/4(25.0%)	480	270
9	1/5(20.0%)	384	216
10	1/5.3(18.8%)	360	202
11	3/20(15.0%)	288	162

4：3画像入力時（SD-SDI）

	画面サイズ設定	水平サイズ(dot)	垂直サイズ(line)
0	1/1(100%)	1440	1080
1	4/5(80.0%)	1152	864
2	3/4(75.0%)	1080	810
3	2/3(66.7%)	960	720
4	3/5(60.0%)	864	648
5	1/2(50.0%)	720	540
6	2/5(40.0%)	576	432
7	1/3(33.3%)	480	360
8	1/4(25.0%)	360	270
9	1/5(20.0%)	288	216
10	1/5.3(18.8%)	270	202
11	3/20(15.0%)	216	162

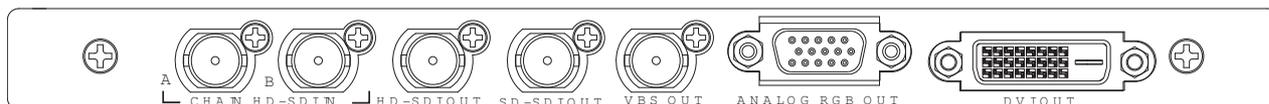
表示イメージ



<出力基板>

入出力基板で合成処理されたHD-SDIデュアルリンク信号をスキャンコンバートし、アナログRGBやDVI、SD-SDIなどの信号形式で出力する機能を持ちます。

- ◆チェーン信号入力 : HD-SDI (1080pデュアルリンク) BNC × 2  
筐体外での接続となります。
- ◆HD-SDI出力 : チェイン入力のAChのバッファスルー BNC×1
- ◆アナログRGB出力 : R, G, B, H, V D-sub15ピン (VGAコネクタ) × 1
- ◆DVIデジタル出力信号 : TMDS信号 DVI-Dコネクタ×1 \*デジタル信号のみ



OUT (出力) 基板 コネクタ配列

◆アナログRGB/DVI出力解像度 (有効画像領域)

	名称	H Disp(dot)	V Disp(line)	縦横比
1	1080p	1920	1080	16:9
2	WSXGA+	1680	945	16:9
3	WXGA	1280	720	16:9
4	UXGA	1600	1200	4:3
5	SXGA+	1400	1050	4:3
6	SXGA	1280	960	4:3
7	XGA	1024	768	4:3

- ◆SD-SDI [D1]出力 : 出力画像のダウンコンバート信号 BNC×1
- ◆アナログVBS出力 : 出力画像のダウンコンバート信号 BNC×1

◆SD-SDI / アナログVBSの表示方式

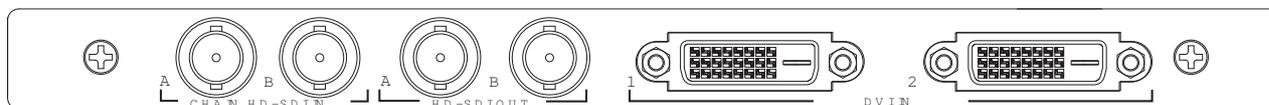
	モニタ縦横比設定	アナログRGB DVI出力の縦横比	表示方式
1	16:9	16:9	スクイーズ
2	16:9	4:3	サイドパネル付加
3	4:3	16:9	レターボックス
4	4:3	4:3	フル

<DVI入力基板> \*開発予定

入力されたDVI信号をスケーリングし、1080p画像領域の任意の位置に配置する機能を持ちます。

出力はデュアルリンクHD-SDIであり、次段のボードへチェーンされてゆきます。

- ◆入力信号 : TMDS
- ◆入力信号コネクタ : DVI-D (2系統)
- ◆出力信号数 : 2ch
- ◆出力信号 : デュアルリンクHD-SDI 1系統
- ◆出力信号コネクタ : BNC×2
- ◆チェーン信号入力 : HD-SDI (1080pデュアルリンク) BNC × 2



I/O-DVI基板

<時計基板> \*開発予定

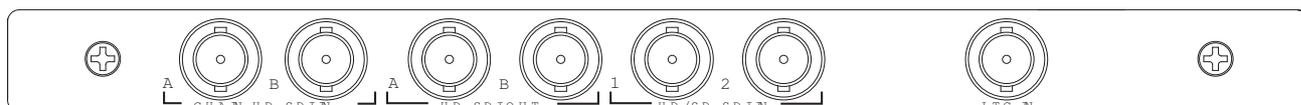
入力されたLTC信号を時計画像に変換し、1080p画像領域の任意の位置とサイズに配置する機能を持ちます。

時計画像は、アナログ時計とデジタル時計表示が可能。

I/O-2に時計基板を装着することで実現します。

出力はデュアルリンクHD-SDIであり、次段のボードへチェーンされてゆきます。

- ◆入力信号 : SD/HO-SDI (2系統) LTC(SMPTE 12M) (1系統)
- ◆入力信号コネクタ : BNC
- ◆出力信号数 : 2ch
- ◆出力信号 : デュアルリンクHD-SDI 1系統
- ◆出力信号コネクタ : BNC×2
- ◆チェーン信号入力 : HD-SDI (1080pデュアルリンク) BNC×2



I/O-2T基板

<外部制御>

- ◆仕様 : 100/10BASE LANポート
- ◆コネクタ : RJ-45モジュラ

<筐体>

- ◆メンテナンス : 前面より、基板、電源、ファンユニットの交換が可能  
※次項筐体構造参照
- ◆電源 : リダundant方式
- ◆消費電力 : 約190W
- ◆電源電圧 : AC100 ~ 240V (50/60Hz)
- ◆外形寸法 : W430 × H88 × D510 mm  
2Uラックマウントサイズ (突起を含まず)
- ◆質量 : 約18kg
- ◆基板スロット数 : 4スロット

入出力基板を3枚、出力基板を1枚挿入したときに12chの映像を分割して任意の解像度で表示できます。(基本構成: MV-312HD)

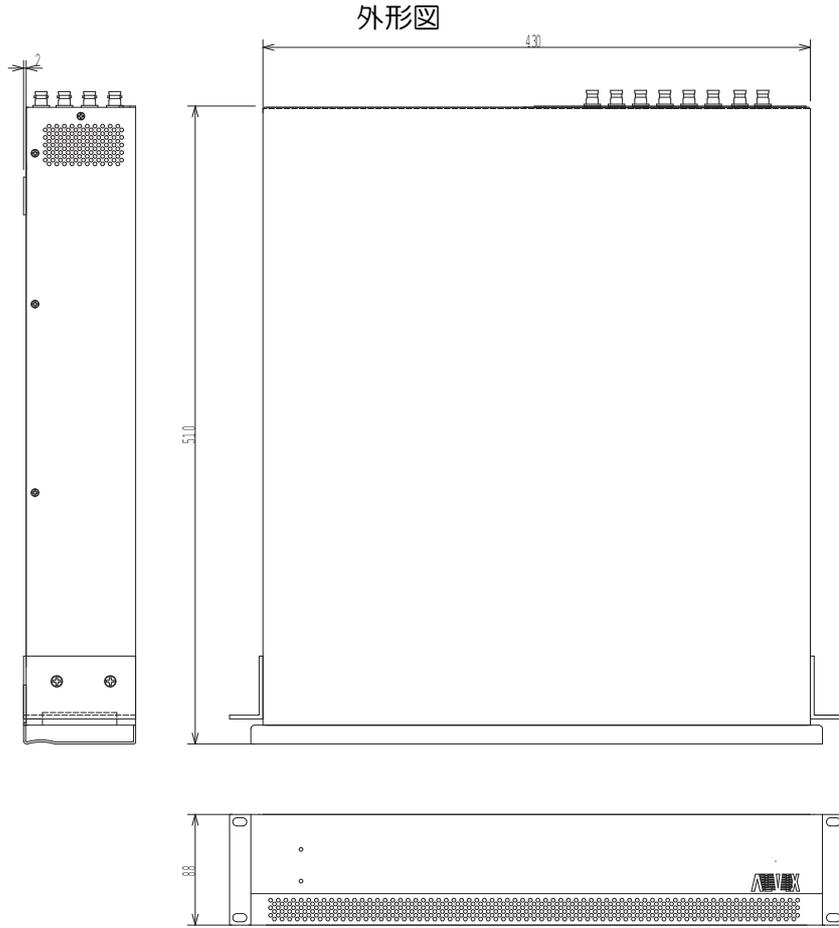
入力が12Chをこえる場合は、筐体を追加し入出力ボードを増設します。

入出力ボード1枚=4Ch単位で増設が可能で、入力数60Chまで対応します。

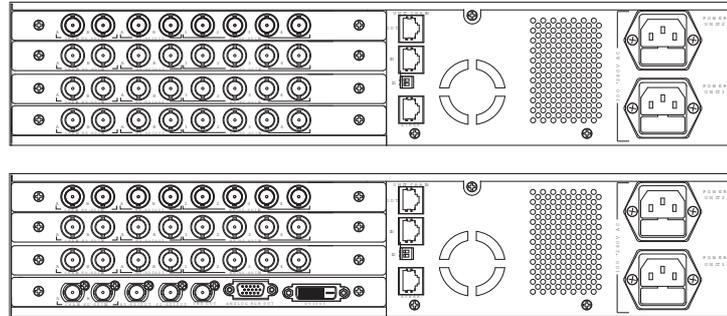
◆入力チャンネル数に対応した基板、筐体構成例

	12Ch	16Ch	20Ch	24Ch	26Ch	28Ch
筐体	1式	2式	2式	2式	2式	2式
I/O-4C	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚
I/O-4	2枚	3枚	4枚	5枚	5枚	6枚
I/O-2	---	---	---	---	1枚	---
OUT	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚	1枚
占有サイズ	2U	4U	4U	4U	4U	4U

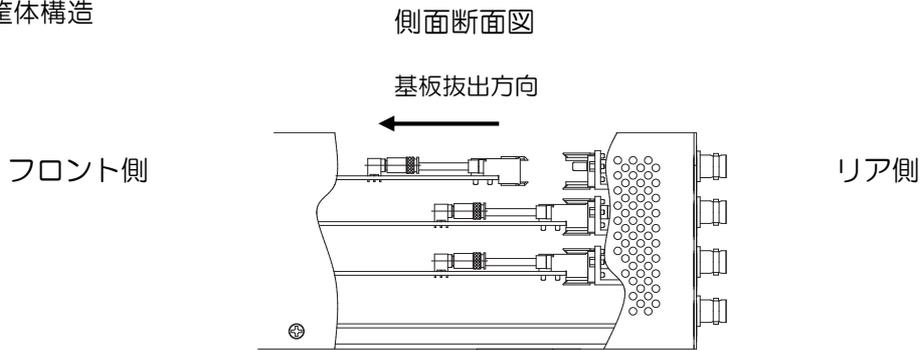
◆外形



背面図

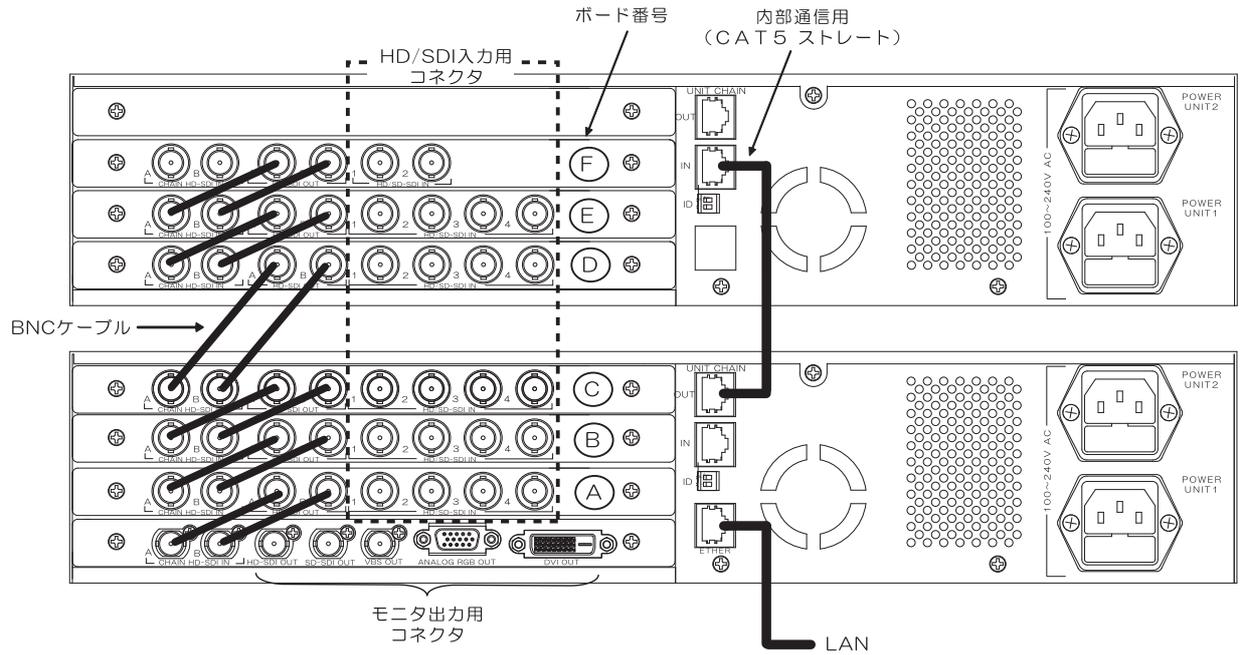


◆筐体構造

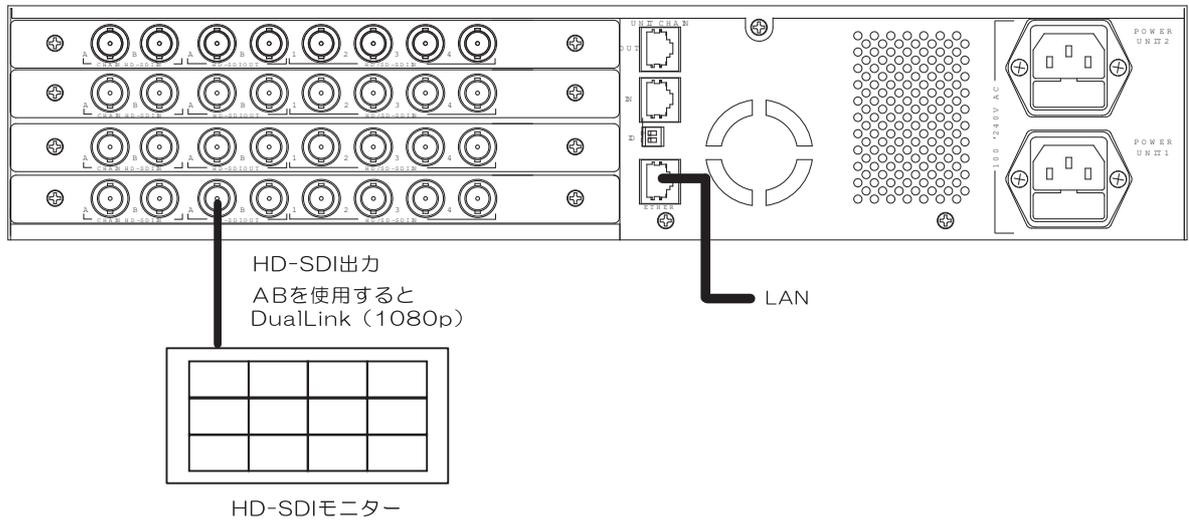


1/O-4C、1/O-4、1/O-2基板は、リアにBNCを接続したままフロント側より基板の挿抜が可能です。  
 O/U基板はコネクタ接続を取り外してから、フロント側より基板の挿抜を行います。

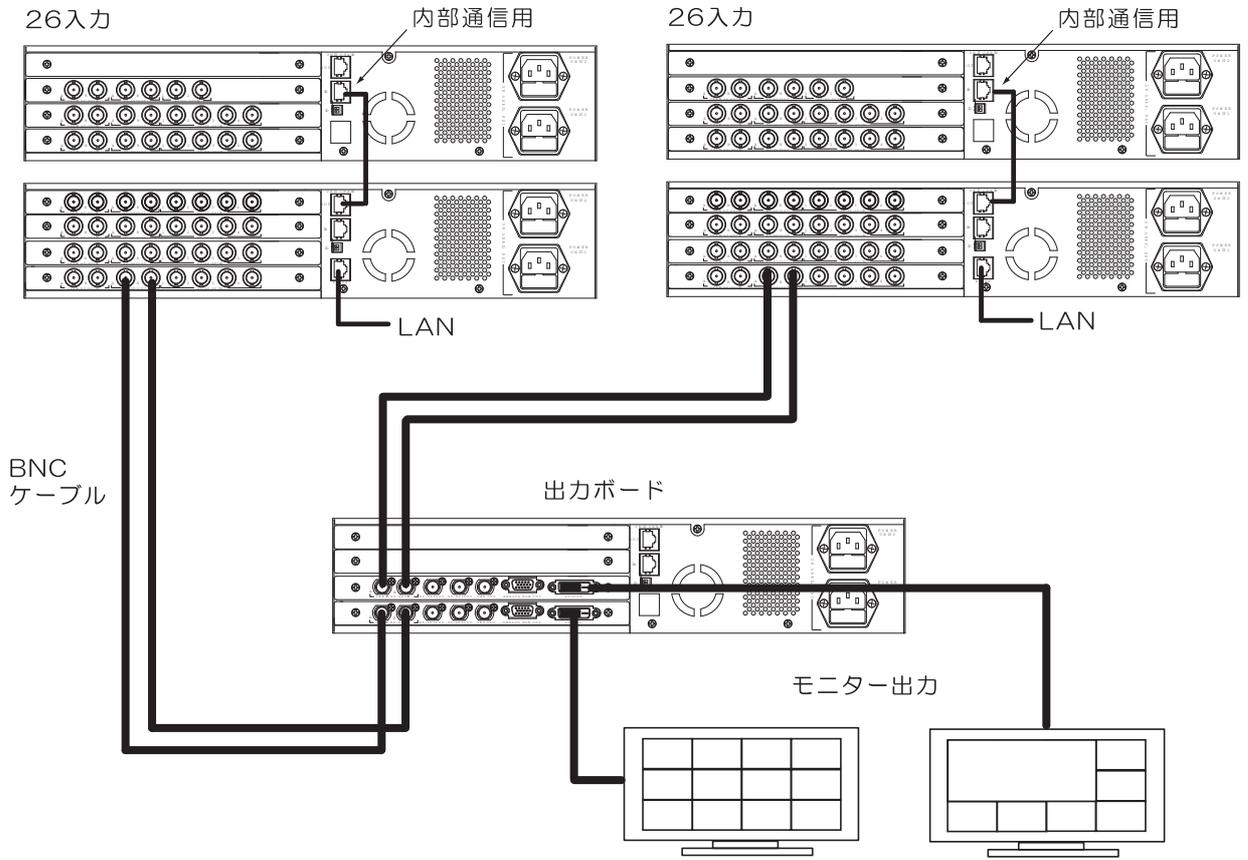
◆接続図（22入力構成の場合）



◆構成例1（出力基板なし構成）



◆構成例2 (26入力ボード筐体×2+出力ボード筐体×1)  
 ※26入力ボード筐体と出力ボード筐体での、内部通信用接続は不要です。



仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。